

2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年8月10日

上場会社名 株式会社交換できるくん 上場取引所 東
コード番号 7695 URL <https://www.dekirukun.co.jp/co/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 栗原 将
問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長コーポレート本部長 (氏名) 佐藤 浩二 (TEL) 03-6427-5381
四半期報告書提出予定日 2023年8月10日 配当支払開始予定日 ー
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|---------------|-------|------|------|------|------|------|------------------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2024年3月期第1四半期 | 1,626 | 21.2 | 91 | 37.6 | 93 | 30.9 | 62 | 46.3 |
| 2023年3月期第1四半期 | 1,341 | — | 66 | — | 71 | — | 43 | — |

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 62百万円(46.3%) 2023年3月期第1四半期 43百万円(—%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 | |
|---------------|-----------------|----|----------------------------|----|
| | 円 | 銭 | 円 | 銭 |
| 2024年3月期第1四半期 | 27 | 76 | 27 | 25 |
| 2023年3月期第1四半期 | 19 | 13 | 18 | 65 |

(注) 2022年3月期第2四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、2023年3月期第1四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | | 純資産 | | 自己資本比率 | |
|---------------|-------|---|-------|---|--------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2024年3月期第1四半期 | 2,131 | — | 1,111 | — | 52.1 | — |
| 2023年3月期 | 2,214 | — | 1,047 | — | 47.3 | — |

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 1,111百万円 2023年3月期 1,047百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 | |
| | 円 | 銭 | 円 | 銭 | 円 | 銭 |
| 2023年3月期 | — | 0.00 | — | 0.00 | 0.00 | 0.00 |
| 2024年3月期 | — | — | — | — | — | — |
| 2024年3月期(予想) | — | 0.00 | — | 0.00 | 0.00 | 0.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 | |
|----|-------|------|------|-----|------|-----|-----------------|-----|----------------|----|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 | 銭 |
| 通期 | 7,600 | 25.8 | 310 | 2.8 | 310 | 2.5 | 190 | 2.7 | 83 | 92 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 一、除外 一社(社名) 一
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|---------------------|------------|------------|------------|------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 2024年3月期1Q | 2,274,400株 | 2023年3月期 | 2,264,100株 |
| ② 期末自己株式数 | 2024年3月期1Q | 184株 | 2023年3月期 | 144株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計) | 2024年3月期1Q | 2,269,661株 | 2023年3月期1Q | 2,252,084株 |

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

四半期決算補足説明資料につきましては、決算短信の開示と同日に当社ホームページに(<https://www.dekirukun.co.jp/co/ir/>)掲載しております。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 8 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 8 |
| (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) | 8 |
| (セグメント情報等) | 8 |
| (収益認識関係) | 8 |
| (重要な後発事象) | 8 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国の経済は、新型コロナウイルス感染症による行動規制が緩和されたことで、個人消費は回復基調となり国内経済活動の正常化が進んでおります。一方で、原燃料価格の高騰や欧米各国の金融引き締め政策による物価上昇が依然として継続しており、先行きが不透明な状況が続いております。

このような経済環境下におきまして、キッチン・トイレ・洗面室・浴室まわりといった日常生活に欠かせない住宅設備機器の交換サービスをインターネット上で展開している当社では、「交換できるくん」Web媒体において、これまで培ってきたWebマーケティングのノウハウや実績をもとに、Webサイトを検索エンジン上位に表示させるための検索エンジン最適化(SEO※)に取り組むとともに、テレビCM、動画及びSNSを活用することにより、サービスの魅力や特性を波及させてまいりました。2023年5月からは夏場に向けて個人のお客様向けに壁掛エアコンの取り扱いを開始する等、より暮らしに密着したサービスを展開しております。その他にも今後の売上規模拡大に備え、主要な物流拠点を継続的に拡張しております。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は1,626,382千円(前年同期比21.2%増)、営業利益は91,938千円(前年同期比37.6%増)、経常利益は93,945千円(前年同期比30.9%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は62,995千円(前年同期比46.3%増)となりました。また、工事件数は11,065件(前年同四半期は9,766件)となりました。

なお、当社グループは住宅設備機器のeコマース事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(注) SEOとは、検索エンジン最適化(Search Engine Optimization)の略称で、GoogleやYahoo!の検索結果で自社Webサイトを上位に表示させるために様々なアプローチでWebサイトを最適化するマーケティングの手法です。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は1,725,249千円となり、前連結会計年度末に比べ141,586千円の減少となりました。これは主に、バックオーダーの解消に伴い商品が83,169千円、売掛金が49,799千円それぞれ減少したことによるものであります。

固定資産は406,242千円となり、前連結会計年度末に比べ59,019千円増加となりました。これは主に、基幹システムの機能改修によりソフトウェアが26,416千円、10年無償保証サービス提供開始により長期前払費用が20,600千円増加したことによるものであります。

この結果、資産合計は2,131,492千円となり、前連結会計年度末に比べ82,566千円減少いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は834,259千円となり、前連結会計年度末に比べ180,292千円の減少となりました。これは主に、税金の納付により未払法人税等が89,417千円、商品仕入れの一時的減少に伴い買掛金が93,476千円それぞれ減少したことによるものであります。

固定負債は185,962千円となり、前連結会計年度末に比べ33,936千円の増加となりました。これは運転資金調達に伴い長期借入金が33,936千円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は1,020,221千円となり、前連結会計年度末に比べ146,356千円減少いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は1,111,271千円となり、前連結会計年度末に比べ63,790千円の増加となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が62,995千円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の業績予想につきましては、2023年5月12日に公表いたしました業績予想の数値から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2023年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 1,132,584 | 1,126,197 |
| 売掛金 | 371,149 | 321,349 |
| 商品 | 304,605 | 221,435 |
| 仕掛品 | 5,408 | 10,733 |
| 前払費用 | 46,879 | 41,906 |
| その他 | 6,208 | 3,625 |
| 流動資産合計 | 1,866,835 | 1,725,249 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物 | 110,021 | 114,591 |
| 減価償却累計額 | △16,479 | △18,830 |
| 建物(純額) | 93,541 | 95,760 |
| 機械及び装置 | 306 | 306 |
| 減価償却累計額 | △306 | △306 |
| 機械及び装置(純額) | 0 | 0 |
| 工具、器具及び備品 | 17,476 | 19,133 |
| 減価償却累計額 | △11,291 | △11,941 |
| 工具、器具及び備品(純額) | 6,185 | 7,191 |
| 車両運搬具 | 950 | 950 |
| 減価償却累計額 | △949 | △949 |
| 車両運搬具(純額) | 0 | 0 |
| 有形固定資産合計 | 99,727 | 102,952 |
| 無形固定資産 | | |
| ソフトウェア | 73,246 | 99,662 |
| 無形固定資産合計 | 73,246 | 99,662 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 20,737 | 23,027 |
| 出資金 | 510 | 510 |
| 長期前払費用 | 30,483 | 51,083 |
| 敷金及び保証金 | 98,563 | 102,267 |
| 繰延税金資産 | 23,953 | 26,738 |
| 投資その他の資産合計 | 174,249 | 203,627 |
| 固定資産合計 | 347,222 | 406,242 |
| 資産合計 | 2,214,058 | 2,131,492 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2023年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 457,065 | 363,588 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 86,606 | 75,408 |
| 未払金 | 6,390 | 7,904 |
| 未払費用 | 131,810 | 109,573 |
| 契約負債 | 124,210 | 136,260 |
| 未払法人税等 | 126,373 | 36,955 |
| 未払消費税等 | 40,766 | 37,798 |
| 賞与引当金 | 32,202 | 53,955 |
| その他 | 9,126 | 12,813 |
| 流動負債合計 | 1,014,552 | 834,259 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 152,026 | 185,962 |
| 固定負債合計 | 152,026 | 185,962 |
| 負債合計 | 1,166,578 | 1,020,221 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 268,389 | 268,858 |
| 資本剰余金 | 188,389 | 188,858 |
| 利益剰余金 | 591,359 | 654,355 |
| 自己株式 | △657 | △800 |
| 株主資本合計 | 1,047,480 | 1,111,271 |
| 純資産合計 | 1,047,480 | 1,111,271 |
| 負債純資産合計 | 2,214,058 | 2,131,492 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日) |
|------------------|---|---|
| 売上高 | 1,341,648 | 1,626,382 |
| 売上原価 | 1,020,297 | 1,242,386 |
| 売上総利益 | 321,351 | 383,995 |
| 販売費及び一般管理費 | 254,537 | 292,057 |
| 営業利益 | 66,813 | 91,938 |
| 営業外収益 | | |
| 為替差益 | 5,160 | 2,290 |
| 雑収入 | 42 | 89 |
| 営業外収益合計 | 5,202 | 2,379 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 233 | 372 |
| 営業外費用合計 | 233 | 372 |
| 経常利益 | 71,782 | 93,945 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 71,782 | 93,945 |
| 法人税等 | 28,711 | 30,950 |
| 四半期純利益 | 43,071 | 62,995 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 43,071 | 62,995 |

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日) |
|-----------------|---|---|
| 四半期純利益 | 43,071 | 62,995 |
| 四半期包括利益 | 43,071 | 62,995 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 43,071 | 62,995 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用の計算については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループは住宅設備機器のeコマース事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

(単位：千円)

| サービス区分 | 売上高 |
|---------------|-----------|
| 商品売上 | 977,636 |
| 工事売上 | 364,012 |
| 顧客との契約から生じる収益 | 1,341,648 |
| その他の収益 | — |
| 外部顧客への売上高 | 1,341,648 |

当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

(単位：千円)

| サービス区分 | 売上高 |
|---------------|-----------|
| 商品売上 | 1,173,664 |
| 工事売上 | 452,717 |
| 顧客との契約から生じる収益 | 1,626,382 |
| その他の収益 | — |
| 外部顧客への売上高 | 1,626,382 |

(重要な後発事象)

該当事項はありません。